

# 逗子市議会議員

# さぎさか ゆうじ 活動レポート vol. 17

～無所属で活動中～



## ■さぎさか ゆうじ(匂坂祐二) プロフィール■

1970年2月14日生まれ A型 44歳 逗子市沼間1-8-2

沼間小学校卒業・逗子中学校卒業・私立横浜商工高等学校卒業(有)匂坂豊店入社  
07年逗子市商工会青年部部长・08,09年沼間小PTA会長・08年逗子市PTA連絡協議会会長・神奈川県PTA協議会常任理事・10年(社)逗子葉山青年会議所理事長  
家族構成: 妻と長女(高校1年)次女(小学4年)長男(小学2年) 2010年3月に行われた、市議会議員選挙にて初当選 議会報編集委員長、基地対策特別委員長  
現在、2期目 総務常任委員長、都市計画審議会委員 所属会派 市政クラブ

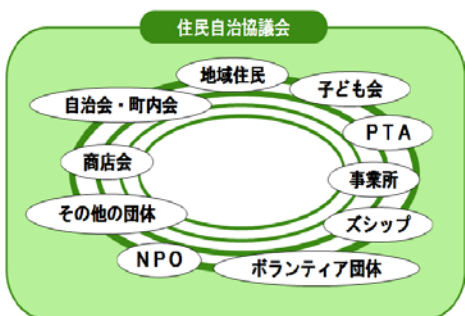
## 平成26年 第4回定例会報告

第4回定例会が11月7日～21日に行われました。この定例会での主な議案は、逗子文化プラザ市民

交流センターの指定管理者の指定、池子の森自然公園有料公園施設の指定管理者の指定、総合計画策定条例の制定、逗子市地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の制定、逗子市指定介護予防支援等の事業等に関する基準を定める条例の制定、逗子市コミュニティーセンター条例の制定、逗子市市民参加条例の一部改正、介護保険条例、都市公園条例、図書館条例、体育館条例の一部改正について審議され、すべて可決しました。26年度一般会計補正予算では、来年開園予定の池子の森自然公園の設置に当たり、維持管理経費、公園内有料公園施設の整備に経費及び公園施設の指定管理料等が提案されました。その他、4特別会計補正予算も提案され、すべて可決されました。

### 地域自治システムがスタート 住民自治協議会設立へ

住民自治協議会が1月24日に沼間小学校区が先頭を切って設立されます。多様化した地域の課題へきめ細やかに対応するため、地域コミュニティーの再構築のために「ずしの新しい地域自治」の仕組みがスタートします。沼間小学校区では、これまで数年間、地域連合会として、自治会・町内会、ズシップ、体育会、子ども会、PTA、学校、青少年育成推進の会等で活動してきました。団体等が情報交換や協力し合うことにより組織の活性化に繋がっていきます。今後は、地域づくり計画策定に向けた準備等も必要になり、権限と財源を有効に活かし、安心・安全で暮らしやすい持続可能な地域社会を形成していきたいと考えます。



### 共同使用が開始 池子の森自然公園 2月開園へ

11月30日から池子米軍家族住宅地区の一部土地約40ヘクタールの共同使用が開始になりました。池子の森自然公園は2月1日に運動施設エリアから開園していきます。今後、野球場やテニスコート等の運動施設の改修や子ども広場や野外活動センターなどの新設を計画しています。奥に広がる緑地エリアは、ホタルも群生する豊かな自然が残されています。整備費用は多額の予算が必要になることから、国の財政支援を交渉しなければなりません。



自然豊かな緑地エリア

# 総務常任委員会 行政視察報告

## 空き家バンク制度について ~福岡県福津市~

空き家バンクとは、移住希望者等の住宅確保支援のため、空き家情報を収集、ホームページ上で情報提供するための仕組みです。福津市では、本年7月より運用を開始し、3ヶ月で登録数は2件、内1件売却されています。また、NPO法人等と連携し、移住希望者を増やすための移住支援事業、古民家再生事業等で、30代子持ち世帯をターゲットとして活動しており、5年間で49世帯108名を移住させた実績がありました。本市もこれから空き家が増加すると予想されることから、空き家の利活用も検討していくべきと考えます。

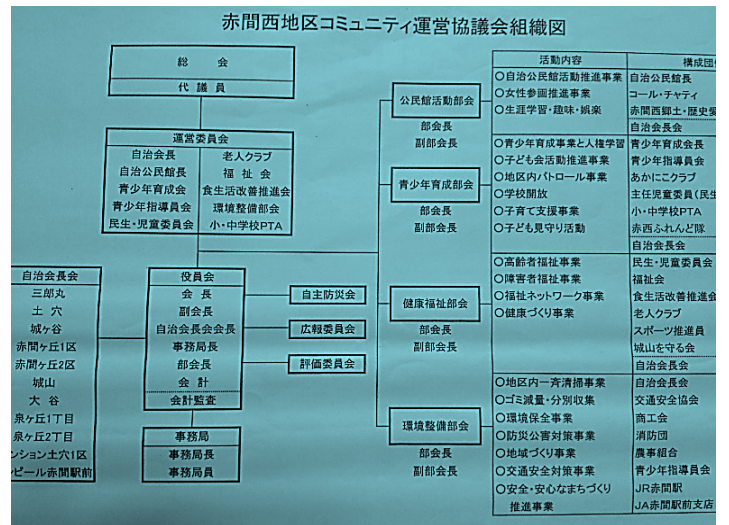
## コミュニティバスについて ~福岡県春日市~

春日市では、市議会において、特別委員会を設置し、市内循環バスの必要性について執行部側へ提言がなされた。平成13年に市民懇話会を設立し、導入方針、路線案等を決定して、15年に「やよい」の名称で運行が開始され、全5路線を6台のバスで運行しています。経費としては、初期投資約8,000万円、ランニングコスト約7,000万円かかっています。コミュニティバス導入は、多額の予算がかかるため、更なる検討が必要と考えますが、本市も交通不便地域の解消の取り組みは重要な課題です。



## 地域コミュニティの活性化について ~福岡県宗像市~

宗像市では、コミュニティを小学校区で構築し、平成12年にモデル3地区のコミュニティ運営協議会を設立し、18年までに12地区すべての運営協議会を設立しました。運営協議会では、市からの指定管理料やまちづくり交付金、住民負担金(年360円)コミュニティセンター使用料を収入として活動しています。各運営協議会でまちづくり計画を策定しており、活動の指針としています。1つの運営協議会の総予算は2,000万円~4,000万円で、有料公園・施設の管理、行政相談窓口・行政申請書類受付・住民票発行等の市民サービス業務、イベント企画運営、道路・公園の樹木管理といった業務も委託しています。宗像市の先進的な取り組みを参考にし、本市の住民自治協議会の活動等に活かしていきたいと考えます。



皆様の声を聞かせて下さい。市政に対するご意見、ご要望をお待ちしています。

御名前

御住所

連絡先